

製品名: MDA5 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe86883**

研究使用のみ

概要

| | |
|--------|--|
| 説明 | 組換えウサギモノクローナル抗体 |
| 宿主 | うさぎ |
| 応用 | WB |
| 反応性 | 人間 |
| 標識 | 非共役 |
| 修飾 | 未修正 |
| アイソタイプ | IgG |
| クローン性 | モノクローナル |
| 形態 | 液体 |
| 濃度 | - |
| 保存 | アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。 |
| 輸送 | 氷袋 |
| バッファー | 50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。 |
| 精製 | アフィニティー精製 |

応用

| | |
|------|--|
| 希釈倍率 | WB 1:1000-1:5000 |
| 分子量 | Calculated MW:117 kDa; Observed MW:135 kDa |

抗原情報

| | |
|--------------|--|
| 遺伝子名 | MDA5 |
| 別名 | AGS7; Hlcd; MDA5; MDA-5; RLR-2; IDDM19; SGMRT1 |
| 遺伝子 ID | 64135 |
| SwissProt ID | Q9BYX4 |
| 免疫原 | ヒト MDA5 の合成ペプチド |

背景

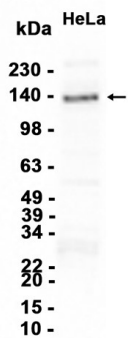
DEAD ボックスタンパク質は、保存された Asp-Glu-Ala-Asp (DEAD) モチーフを特徴とし、RNA ヘリカーゼと推定される。翻訳開

始、核およびミトコンドリアにおけるスプライシング、リボソームおよびスプライソソームの組み立てなど、RNA 二次構造の変化を伴う多くの細胞プロセスに関与していると考えられている。分布パターンに基づくと、このファミリーの一部のメンバーは、胚形成、精子形成、細胞の成長および分裂に関与していると考えられている。この遺伝子は、 β インターフェロンおよびプロテインキナーゼ C 活性化化合物であるメゼレインによる治療に反応して発現が上昇する DEAD ボックスタンパク質をコードする。メラノーマの不可逆的なリプログラミングは、これらの薬剤の両方による治療によって達成されるが、どちらか一方の薬剤のみによる治療では可逆的な分化しか達成されない。この遺伝子の遺伝的変異は、インスリン依存性 19 型糖尿病と関連している。[RefSeq 提供、2012 年 7 月]

研究分野

-

画像データ



MDA5 ウサギモノクローナル抗体を 1:3000 で使用して HeLa 細胞抽出物をウェスタンブロット分析しました。